

序 説	昭和大学横浜市北部病院消化器センター	工藤 進英
I. 大腸Ⅱcの臨床のあゆみと現状	昭和大学横浜市北部病院消化器センター	工藤 進英
II. 大腸Ⅱcの病理のあゆみと現状	がん研究会有明病院臨床病理センター病理部	河内 洋
III. 各分野における大腸Ⅱcの現状、存在意義と課題		
1) 基幹病院の立場から	広島大学病院内視鏡診療科	田中 信治
	聖マリア病院消化器内科	鶴田 修
2) 開業医の立場から	田村クリニック胃腸科・内科	田村 智
	寺井クリニック	寺井 毅
3) 病理医の立場から	順天堂大学人体病理病態学	八尾 隆史
	新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野	味岡 洋一
IV. 拡大内視鏡診断が大腸Ⅱc、陥凹型病変にもたらしたもの		
1) Pit pattern の立場から	藤井隆広クリニック	藤井 隆広
2) NBI の立場から	佐野病院	佐野 寧
3) 超拡大、AI の立場から	昭和大学横浜市北部病院消化器センター	三澤 将史
V. 大腸Ⅱc由来の大腸がんの頻度と特徴		
—大腸癌研究会アンケート調査の結果より	昭和大学横浜市北部病院消化器センター	石田 文生
VI. 大腸Ⅱcに対する発見の術者間格差	札幌医科大学医学部消化器内科学講座	山野 泰徳

■ TOPICS ■

Discontinuation of infliximab in patients with ulcerative colitis in remission (HAYABUSA) :
a multicentre, open-label, randomised controlled trial

北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター 小林 拓

Pancolonic endoscopic and histologic evaluation for relapse prediction in patients
with ulcerative colitis in clinical remission

東京医科歯科大学消化器内科 金城 美幸

前号のご案内(『INTESTINE』Vol. 25 No. 2)

大腸Ⅱc—症例アトラス

大腸Ⅱcへの思い—現在・過去・未来／症例アトラス／Ⅱcについての最新の話題(AIによるⅡc発見／Ⅱcの遺伝子学的特徴)

INTESTINE ●特集のご案内

- Vol. 25 No. 1 大腸癌のスクリーニングとサーベイランスの標準化に向けて—新しい知見から
- No. 2 大腸Ⅱc—症例アトラス
- No. 3 炎症性腸疾患の分子標的治療を総括する
- No. 4 大腸Ⅱc—革命のその後